

A アンパン道路ルート

約2.4km

所要時間/約40分

歩数/3,400~4,000歩

消費カロリー/約130kcal

[ビール350ml1缶/約140kcal]

※消費カロリーは、体重60kgの人で
普通の歩行の場合。



アンパン道路は当時の住民と軍隊の共同作業で完成しました。起伏のある地形が残る坂の多いコースです。周辺には東山遺跡と湧水跡、火山灰採取地跡、月寒公園、豊平町役場跡など見所がたくさんあります。このコース自体はあまり長距離ではないので、平岸霊園まで足をのびしてみるのもおすすめです。



見所ポイント

A-1 アンパン道路

月寒中央通6丁目から
平岸3条14丁目間(約2.6km)

明治44年、軍隊の助力により平岸と月寒の連絡道として完成。工事の間、従事した人々をねぎらいたんぱんが配られたことからアンパン道路の名で親しまれるようになりました。



A-3 旧たぐんち

月寒西1条7丁目1-1

建築家倉本龍彦氏の設計による第1号建造物です。氏の自宅として昭和47年に建造されましたが、その後改築され、現在は喫茶店となっています。下見板を使用した3階建の風貌が個性的です。



A-2 月寒小学校旧門

月寒西2条5丁目1

月寒にあった大久保レンガ工場で焼かれたレンガが使用されています。昭和47年まで正門として使われていました。平成30年9月の地震で左門柱が倒壊しましたが、「復旧する会」が中心となり地域の力で修復されました。



A-4 坊主山のホオノキ

平岸5条11丁目

平岸ぼうず山公園内にあります。推定樹齢100年を超え、平地に舌状に突出した標高約64mの通称坊主山台地の一角にそびえ、平岸の変遷を見下ろしています。

